

令和5年度

第2回

刈谷市生活支援・介護予防体制整備推進協議会

令和5年11月16日

刈谷市役所長寿課

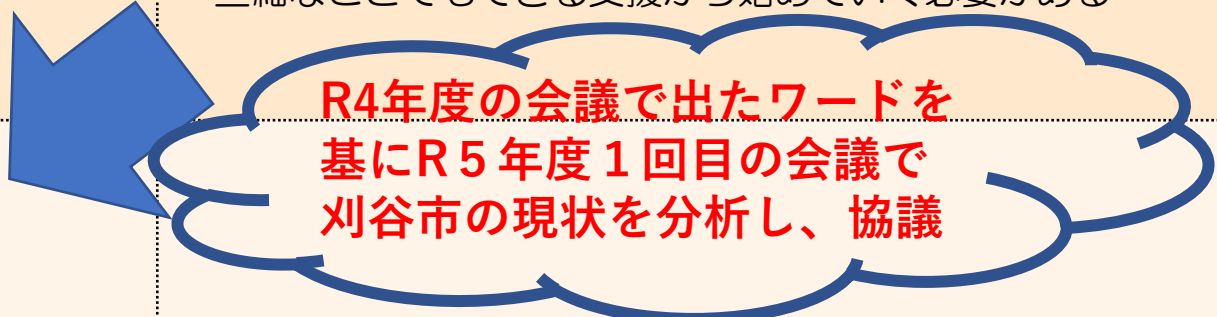
議 題

- (1) 令和5年度第1回の推進協議会の振り返り
- (2) 住民参加型支え合い事業の深堀
- (3) 地域資源の把握・整理
 - ①住民主体の活動
 - ②民間企業等との連携
- (4) 第2層生活支援コーディネーター活動報告
- (5) その他

(1) 令和5年度第1回の推進協議会の振り返り

(1) 令和5年度第1回の推進協議会の振り返り

回	内容	会議で出た主なワード
令和4年度 第1～3回	多世代交流事業 地域の課題 など	<ul style="list-style-type: none"> ・若い世代が担い手となり、地域の支え合いが必要 ・独居高齢者や高齢者のみ世帯の生活が不安 ・些細なことでもできる支援から始めていく必要がある
令和5年度 第1回	<p>高齢者・介護人材の現状・・・ 高齢者の増加、要介護認定者の増加、介護人材不足。</p> <p>実態調査の結果・・・ 住民の助け合い、支え合いを必要としながら、自分たちでもその担い手としての考えがある。</p> <p>他市の事例 住民参加型の支え合い・・・ 住民が有償ボランティアとして地域住民の生活を支える担い手となる。</p> <p>民間企業等との連携・・・ 健康寿命を延伸するサービスの提供を検討</p>	<p>R4年度の会議で出たワードを 基にR5年度1回目の会議で 刈谷市の現状を分析し、協議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フレイル（加齢により心身が老い衰えた状態）の人が重度化予防する視点。 ・介護人材は集まりにくいですが、他市よりも若い人が多いため、準介護人材としてボランティア意識を高めてもらう。 ・企業の方々の地域貢献の意識が高まってきている。ガイドブックに情報を載せることで高齢者への情報提供につながるのではないかと。企業も新聞などで地域貢献活動をPRしてほしい。そうすることで活動が活発化するのではないかと。



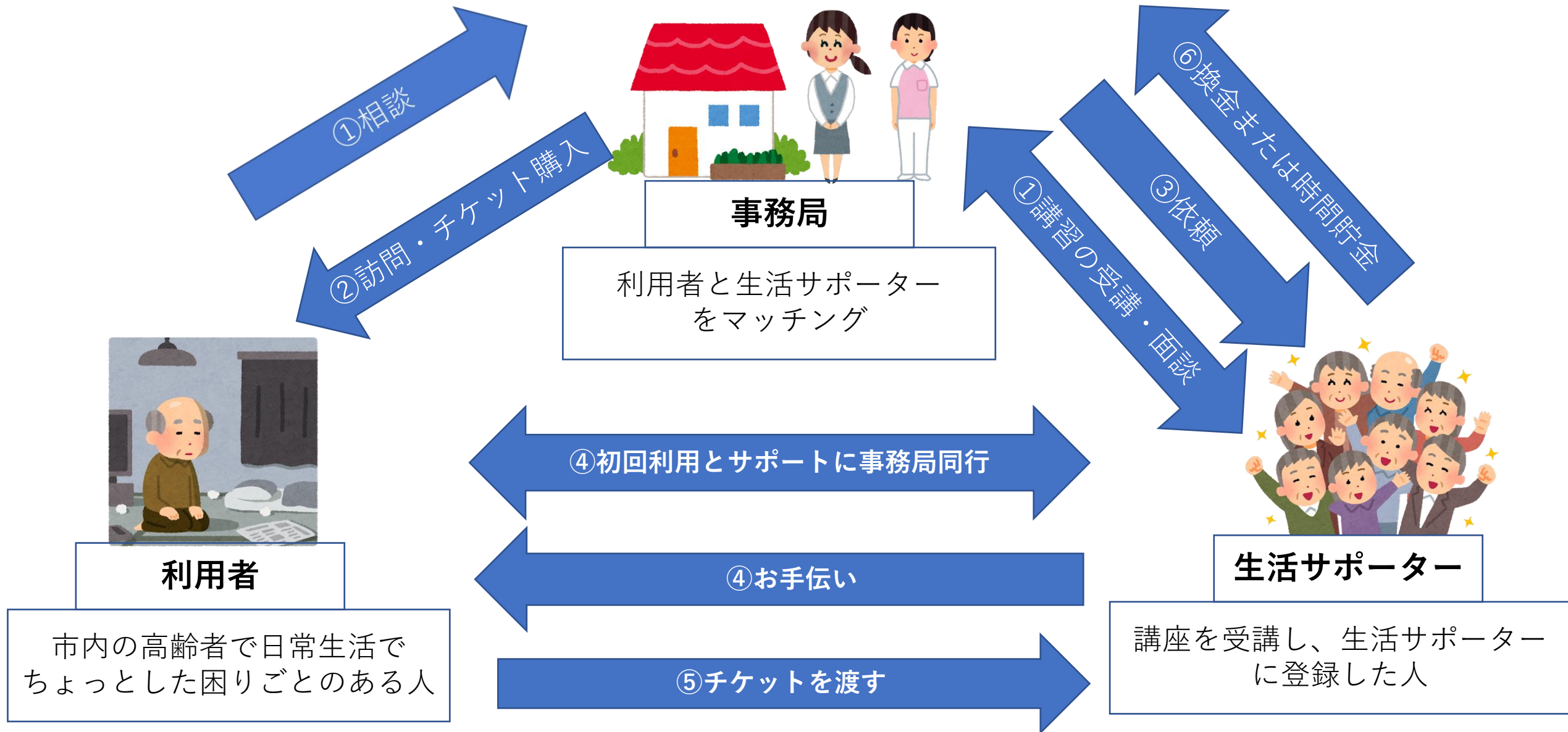
(1) 令和5年度第1回の推進協議会の振り返り

市町村	事務局	利用者	サポーター	活動内容	料金
弥富市	弥富市	高齢者・障害者 (細かな規定あり)	18歳以上 (講座の要受講)	移動支援、買い物、外出の付き添い、 草取り、掃除など	30分ごとに350円 (土日などの時間外は400円) 利用後に利用者の口座から引落とし、 活動後にサポーターへ振込
大東市 (大阪府)	NPO法人住まいみまもりたい	高齢者	18歳以上 (講座の要受講)	外出の付き添い、 買い物、草取り	30分ごとに250円 利用後30分につきチケット1枚を サポーターへ渡す 現金もしくは時間貯金
天理市 (奈良県)	地域包括支援センター				チケット1枚を 現金もしくは時間貯金

住民参加型支え合い 事業は各市で展開



(1) 令和5年度第1回の推進協議会の振り返り



(1) 令和5年度第1回の推進協議会の振り返り

チケットについて

- 活動時間は30分単位
 - 30分以内はチケット1枚(250円を予定)
 - 1時間以内はチケット2枚(500円を予定)
 - 1時間を超えた時は30分毎にチケット1枚(250円を予定)追加
- ※チケットは事務局のコーディネーターが販売

お手伝い後

- 活動した時間を換金するか、時間貯金するかを選択できます。

時間貯金とは

- 受け取ったチケットを貯めて、将来自分が困ったときに貯めたチケットを使って、お手伝いしてもらいます。

困りごとの依頼内容例

- ①簡単な掃除 ②買い物 ③調理 ④ごみ出し ⑤簡単な縫い物 ⑥電球、電池交換 ⑦家具の移動
⑧花、植木の水やり ⑨話し相手 ⑩通院、買い物等の外出付き添い(R7年度以降に実施)
⑪簡単な家具の補修 ⑫狭い範囲の草取り ⑬簡単な剪定 ⑭その他



日々の薬の服用チェックなど介護保険サービスでは対応できないようなちょっとした困りごとにも対応が可能

(1) 令和5年度第1回の推進協議会の振り返り

実施自治体：豊明市

センター名：おたがいさまセンター ちゃっと

開始時期：平成29年11月

事業の成り立ち：総合事業が始まり、南医療生協病院が行う「おたがいさま運動（無償の支え合い活動で今も活動中）」活動に豊明市が注目したのがきっかけ

場所：豊明市共生交流プラザカラット内

受託先：南医療生協病院（後方支援として JAあいち尾東、コープあいちが事業に参画）

受託先の主な役割：利用者と担い手とのマッチング同行、サポーターの養成講座、事業の普及啓発、サポーター同士の交流会の実施、チケット・代金の管理



コロナの影響
ほとんどなし

カッコ書きは対前年度比

	H29	H30	H31	R2	R3
サポーター数（人）	107	198 (+85%)	266 (+34%)	293 (+10%)	366 (+24%)
延べサポーター数（人）	135	1,952 (+1,345%)	2,895 (+48%)	2,689 (-7%)	3,563 (+32%)
利用者数（人）	37	151 (+308%)	175 (+15%)	185 (+5%)	223 (+20%)
延べ利用者数（人）	125	1,864 (+1,391%)	2,783 (+49%)	2,543 (-8%)	3,437 (+35%)
延べ利用時間（h）	193	2,136 (+1,006%)	2,887 (+35%)	2,549 (-11%)	3,315 (+30%)

(1) 令和5年度第1回の推進協議会の振り返り

令和3年1月現在の人口

	豊明市		刈谷市
人口（サポーター候補）	68,827	2.2倍	152,598
高齢者人口（利用者候補）	17,926	1.7倍	31,046

カッコ書きは対前年度比

	R6	R7	R8	R9	R10
サポーター数（人）	235	435（+85%）	585（+34%）	755（+29%）	937（+24%）
延べサポーター数（人）	297	4,294（+1,345%）	6,369（+48%）	8,917（+40%）	11,771（+32%）
利用者数（人）	62	256（+412%）	297（+116%）	359（+121%）	455（+153%）
延べ利用者数（人）	213	3,168（+1,490%）	4,731（+149%）	6,434（+136%）	7,913（+167%）
延べ利用時間（h）	328	3,631（+1,106%）	4,907（+135%）	6,084（+124%）	6,935（+141%）

- ・サポーターは人口の倍数で試算。
- ・利用者は高齢者人口の倍数で試算。
- ・豊明市のR2,3の数値はコロナの影響を受けているため、人口と高齢者人口から試算はせず、伸び率等から試算

(2) 住民参加型支え合い事業の深堀

(2) 住民参加型支え合い事業の深堀

おたがいさまセンターちゃっとの運営者へ実施状況を確認。

聞き取り事項	回答
地域住民がサポーターとなることで利用者は知られたくないことを知られてしまうのでは？	<ul style="list-style-type: none">・事務局の開設当初は近隣住人が自分の家に入って活動をするのに対して、抵抗感のある人が少数いた。今は近所の人であっても、自身の生活を継続していくためには、そこを問題視はしていない。・ヘルパーだと仕事をして終わりといったややドライな面もあるが、近所の人からサポーターだと話が弾んでいることが多い。またサポーターも近所の人の方が助けてあげたいという気持ちのあるサポーターが多い。
サポーターが増え続ける理由は？	<ul style="list-style-type: none">・ありがたい言葉が生きがいにもつながる。・事務局が交流会（サポーターのお祭りのような催し）があることで、サポーターは横とのつながりが広がり、楽しみが増えた。・サポーター活動が話題により家族とも話すネタになる。
利用者の状況は？	<ul style="list-style-type: none">・利用者のうち6割が介護認定を受けている。・介護保険ならぬ「ちゃっと保険」であると言ってくれる人もいる。・ちゃっとがなかったら、生活ができないという人もいるぐらい。・在宅で生活するためのサービスの一つとなっている。

(2) 住民参加型支え合い事業の深堀

課題

- ・ 要支援・要介護認定者の増加
- ・ 介護人材の不足により、サポートを必要とする高齢者の日常生活が今後さらに困難になる

達成

生活支援自体が社会参加活動となり、サポーターの介護予防につながる

達成

住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくり

達成

年齢や職種など垣根のないサポーター（担い手）の発掘・養成

達成

- ・ 利用者から感謝される⇒生きがいの創出
- ・ 住民が地域に意識をもつ
(利用者を目頃から気にする、災害時に気にする)
- ・ 利用制限のない生活支援の創出

など

課題解決を支援

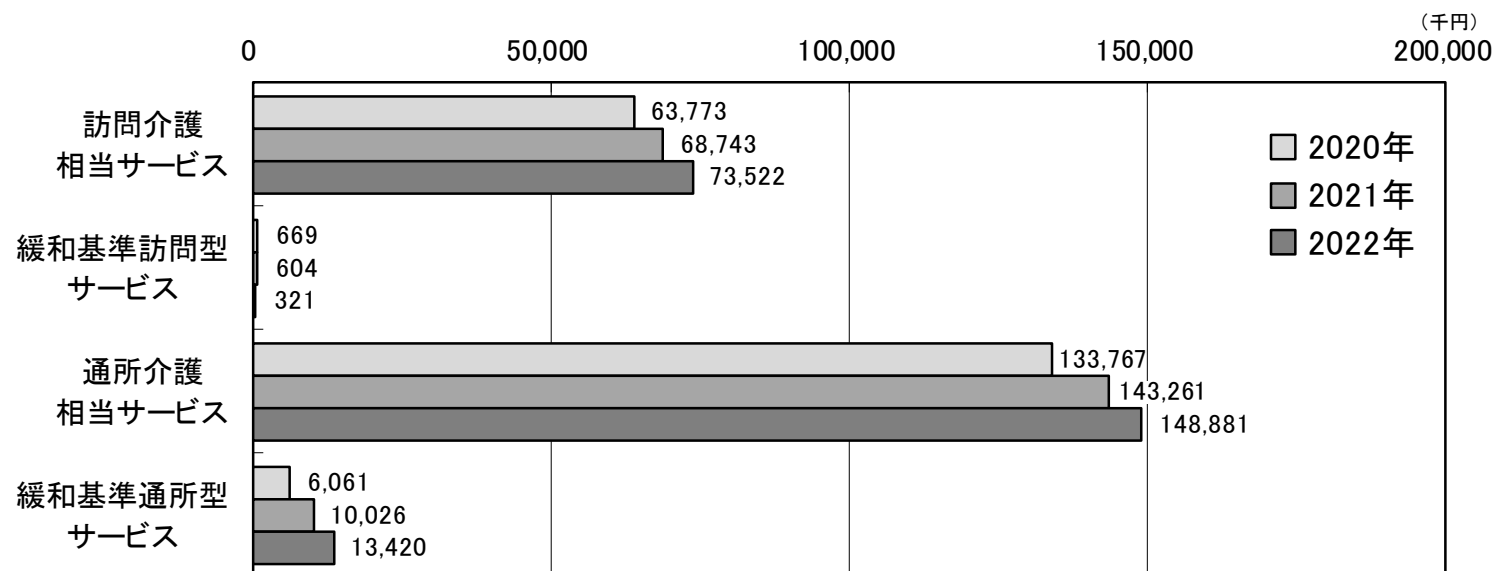
副産物

刈谷市でも課題の解決ができるかもしれない！

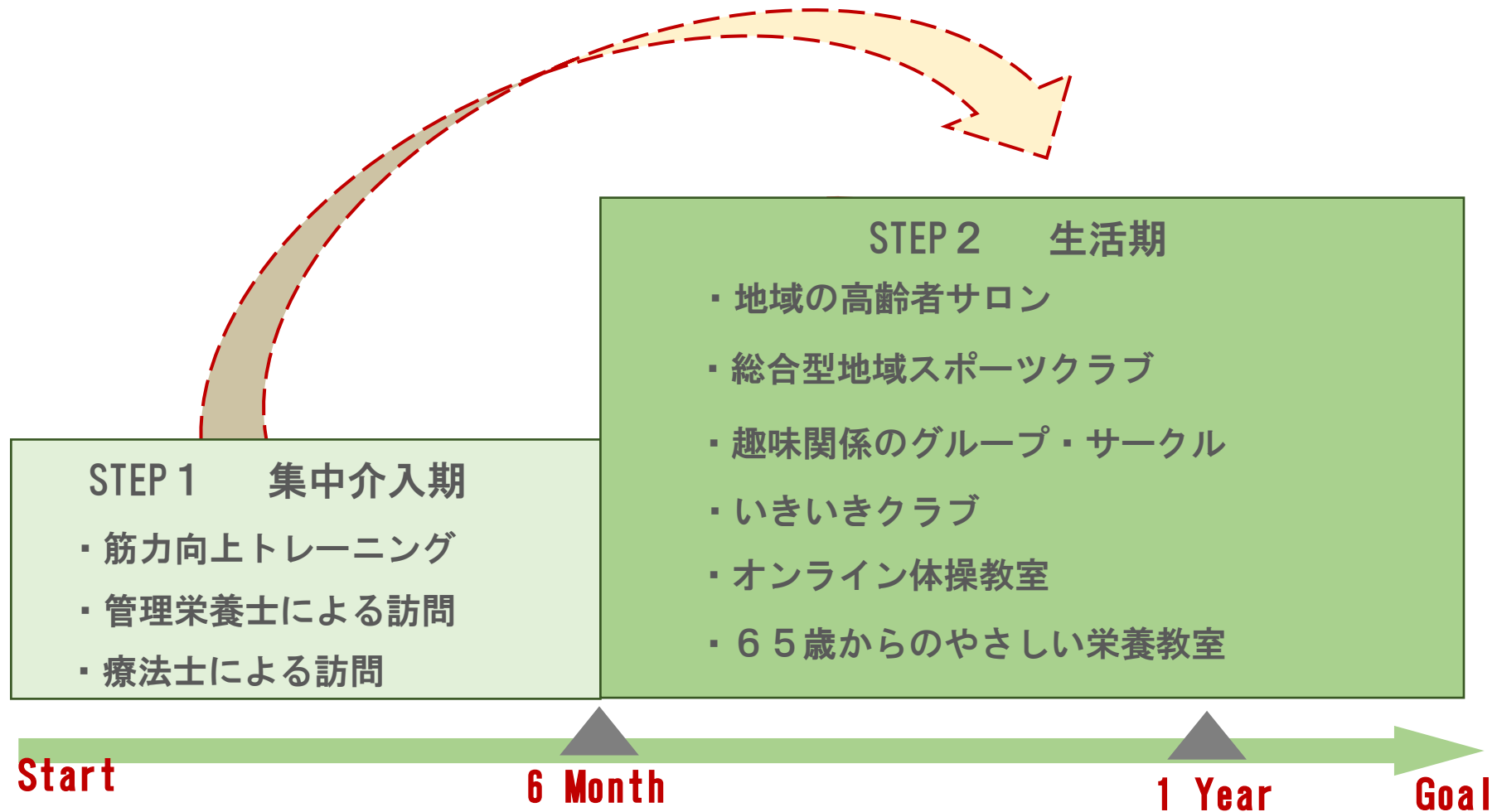
(3) 地域資源の把握・整理

(3) 地域資源の把握・整理

高齢者、要支援・要介護認定者増加により、訪問介護相当サービス費（ヘルパー）、通所介護相当サービス費（デイサービス）は増加。



(3) 地域資源の把握・整理



(3) 地域資源の把握・整理

現在・将来

- ・ 高齢化率の上昇
- ・ 要支援・要介護認定者の増加
- ・ 高齢夫婦・高齢単身世帯の増加

対応

高齢者の健康寿命延伸のため、公共・民間隔たりなく、多様な資源の把握・整理・発掘して、発信していく必要がある

誰が

生活支援コーディネーター

誰が

市

行動

地域で行われている高齢者が参加できる活動を現地に確認・整理し、市・包括で共有して発信

行動

現状や実態調査の結果を民間企業等と共有し、高齢者の健康寿命延伸事業の創出

(3) 地域資源の把握・整理 (①住民主体の活動)

- ・ 6つの総合型地域スポーツクラブ (スポーツ課)
- ・ 120の趣味・運動関係のグループやサークル (生涯学習課)
- ・ 約5,000人が所属するいきいきクラブ (長寿課)



(3) 地域資源の把握・整理 (総合型地域スポーツクラブ)

《クラブ数》：6つ

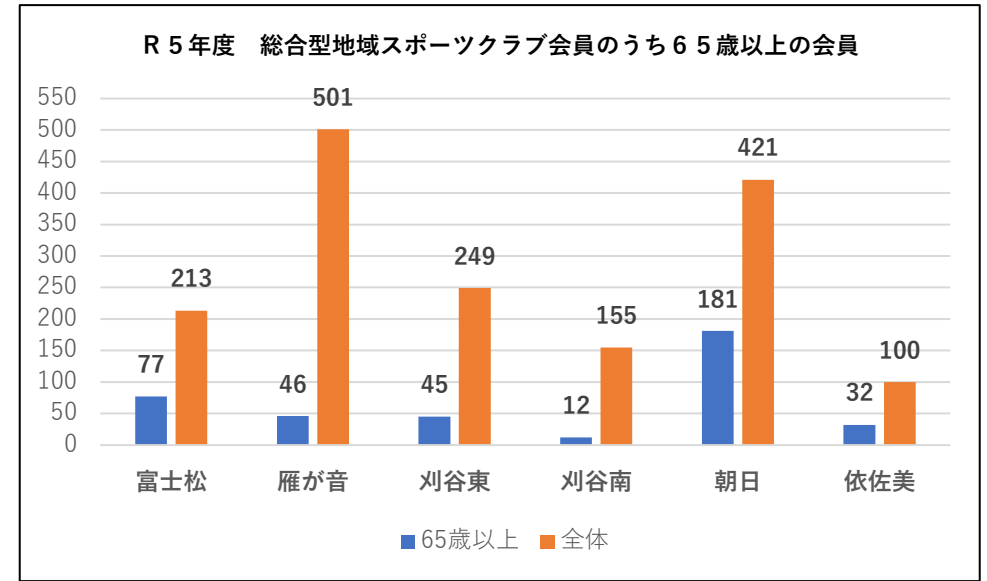
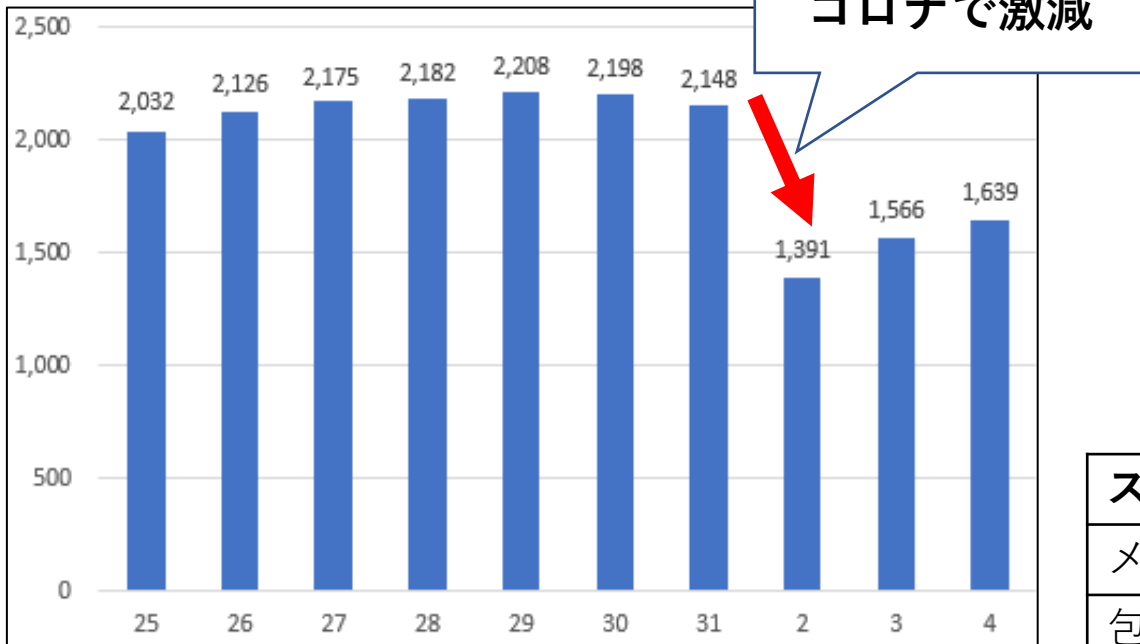
《対象者》：子供から高齢者まで様々なスポーツを愛好する人々

《目的》：身近な地域でスポーツに親しむことのできるスポーツクラブで、初心者からトップレベルまで、それぞれの志向・レベルに合わせて参加できる特徴を持ち、地域住民により自主的・主体的に運営されるスポーツクラブ。

地域スポーツの担い手としての役割や地域コミュニティの核としての役割を果たしています。

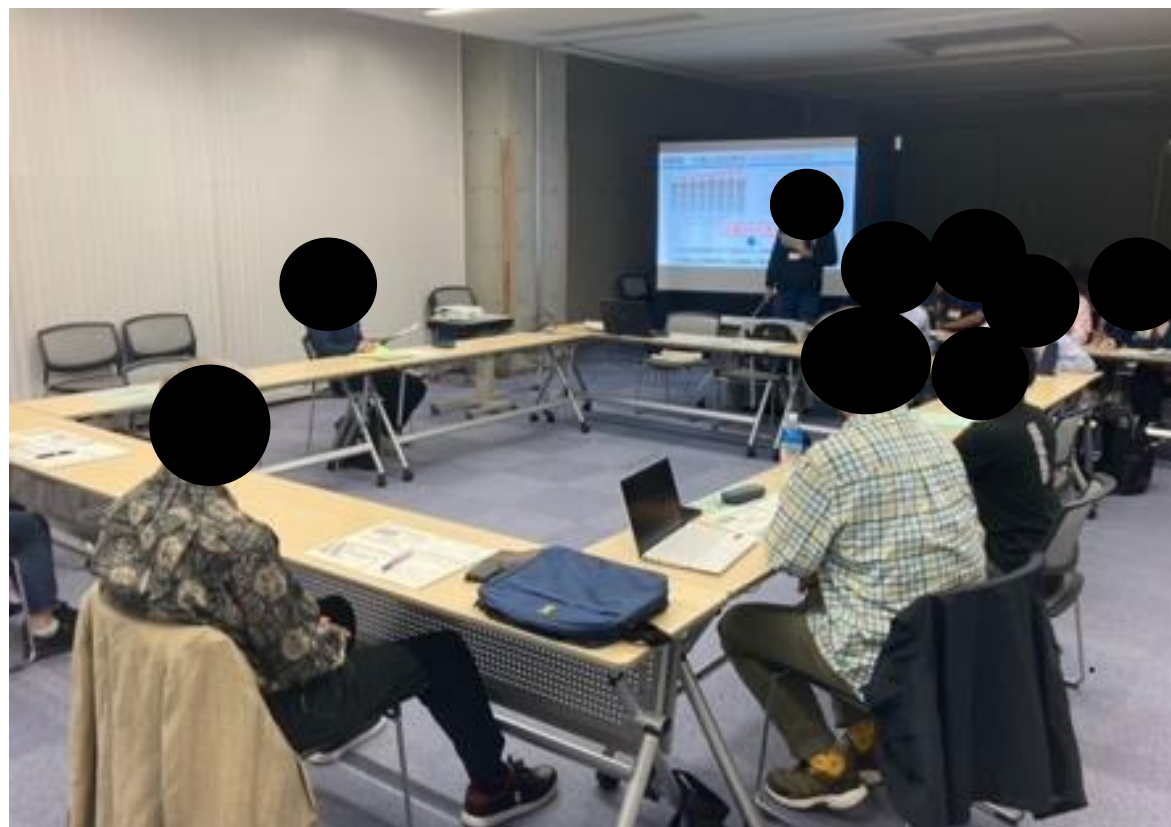
《内容》：ダンベル体操、ウォーキング、太極拳、ヨガ など

総合型スポーツクラブ会員数



スポーツクラブ	富士松	雁が音	刈谷東	刈谷南	朝日	依佐美
メニュー数	11	11	11	7	12	7
包括	富士松	雁が音	中部、中央		朝日	依佐美

(3) 地域資源の把握・整理 (総合型地域スポーツクラブ)



(3) 地域資源の把握・整理（趣味・運動グループやサークル）

ここでいう通いの場とは、地域の高齢者住民同士が気軽に集い、介護予防に資する活動を行う場のこと

	人口	高齢者人口(A)	通いの場の箇所 (B)	参加者実人数(C)	通いの場1箇所あたり の高齢者人口 (A/B)	通いの場の参加率 (C/A)
刈谷市	152,346	31,355	45	652	696人 (8位)	2.0% (8位)
安城市	181,754	40,621	182	3,750	223人 (6位)	9.2% (3位)
西尾市	160,829	43,956	170	2,285	258人 (7位)	5.2% (7位)
半田市	118,166	29,376	193	2,370	152人 (2位)	8.0% (6位)
大府市	92,640	20,118	102	1,799	197人 (5位)	8.9% (4位)
犬山市	72,693	21,356	118	1,848	180人 (4位)	8.6% (5位)
豊明市	68,337	17,961	116	2,145	154人 (3位)	11.9% (2位)
高浜市	49,339	9,475	112	1,878	84人 (1位)	19.8% (1位)

令和4年3月現在の人口
介護予防に資する住民主体の通いの場の展開状況（市町村別）より一部抜粋

- ・他市と比較して、公の通いの場が少ない状況。
- ・市によっては、上記にある通いの場以外にも数人が集まるようなものも把握しており、その数を含めると600や700にもなる。
- ・高齢者人口に対して通いの場が多ければ、参加者割合は高くなる傾向にある。
- ・自分の価値観に合うものを選んでいく。⇒自身の生活を充実させていくことができ、それが活動を継続していくことに繋がる。

(3) 地域資源の把握・整理 (趣味・運動グループやサークル)

《グループ・サークル数》：120 (高齢者が参加できると思われる生涯学習課でオープンになっている数)

《対象者》：年齢は問わない

《内容》：陶芸、ヨガ、コーラス、英語学習、健康体操、料理、カラオケ、パソコン、グランドゴルフ など

	富士松	雁が音	中部	中央	朝日	依佐美
グループ・サークル数 ※活動場所が複数のところがある ため総計は120になりません	26	9	53	18	25	17

(3) 地域資源の把握・整理 (いきいきクラブ)

《クラブ数》：52

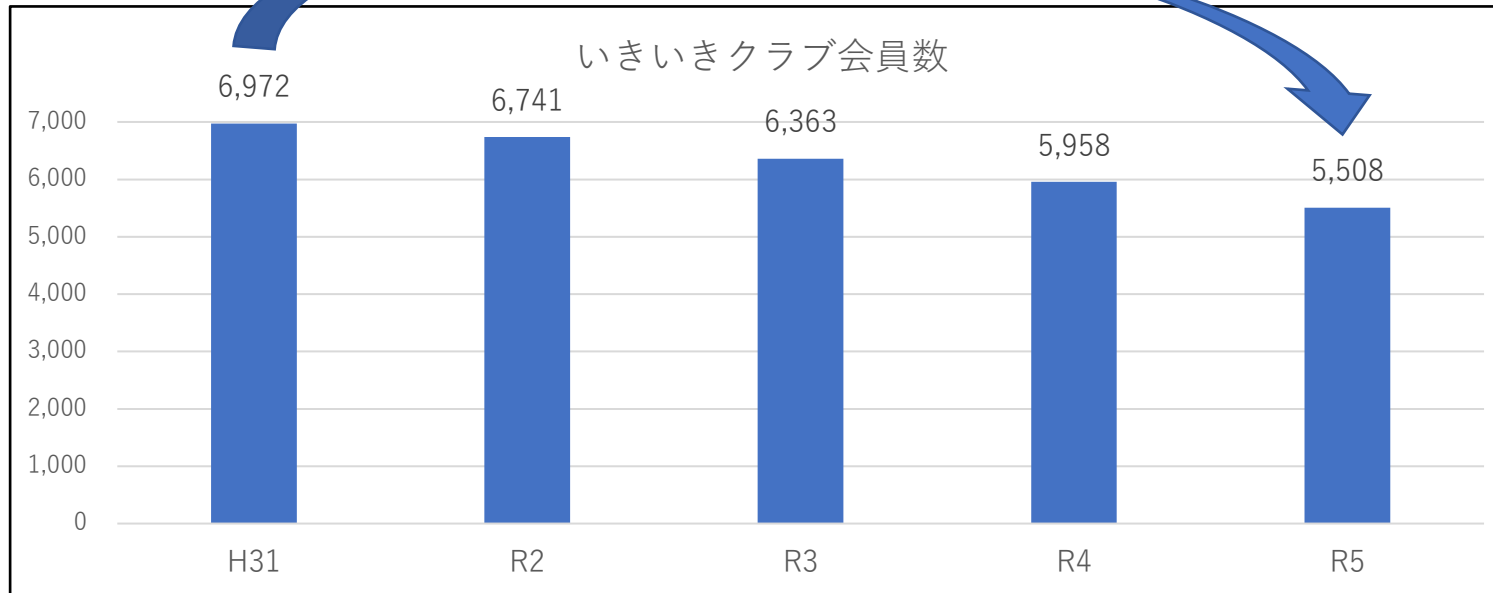
《対象者》：市内在住の60歳以上の方

《目的》：「健康づくり」「生きがいくくり」「仲間づくり」を目的に、地域の仲間とともに清掃活動や環境活動、スポーツや文化芸能活動、その他社会奉仕活動に参加し、いきいきと楽しく健康寿命を延ばす。

《内容》：ゲートボール、将棋・囲碁、カラオケ など

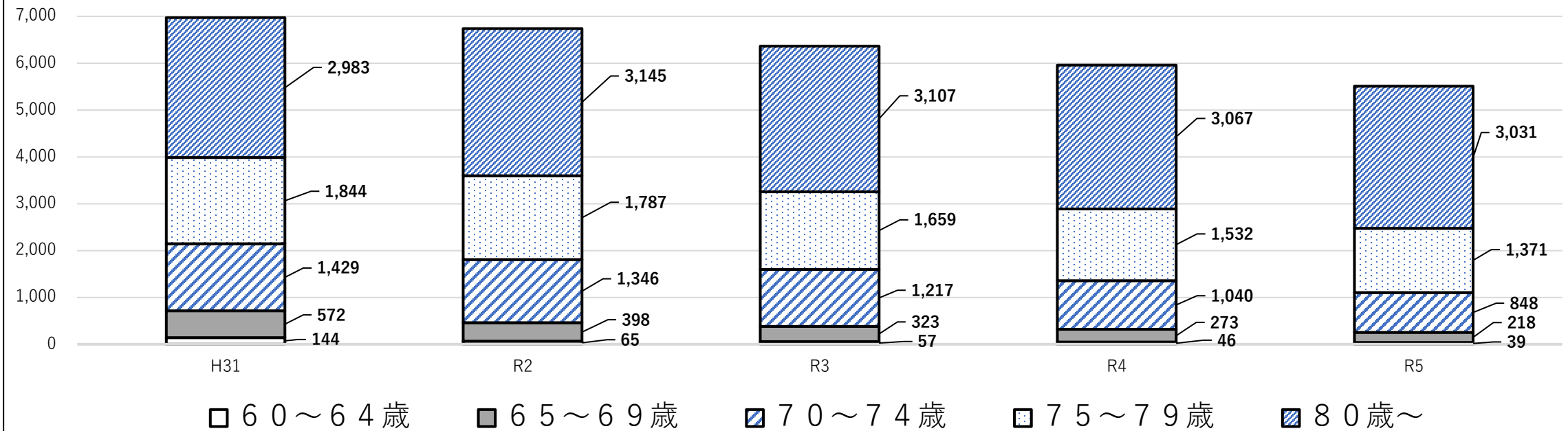
1,500人減少 (▲21%)

H29は7,424人、H30は7,253人で年々減少しており、コロナが要因となっていない



(3) 地域資源の把握・整理 (いきいきクラブ)

いきいきクラブ年齢構成



年齢	H31	R2	前年度比 (H31 & R2比)	R3	前年度比 (R2 & R3比)	R4	前年度比 (R3 & R4比)	R5	前年度比 (R4 & R5比)
60～64歳	144	65	-55%	57	-12%	46	-19%	39	-15%
65～69歳	572	398	-30%	323	-19%	273	-15%	218	-20%
70～74歳	1,429	1,346	-6%	1,217	-10%	1,040	-15%	848	-18%
75～79歳	1,844	1,787	-3%	1,659	-7%	1,532	-8%	1,371	-11%
80歳～	2,983	3,145	5%	3,107	-1%	3,067	-1%	3,031	-1%
全体	6,972	6,741	-3%	6,363	-6%	5,958	-6%	5,508	-8%

(3) 地域資源の把握・整理 (いきいきクラブ)



(3) 地域資源の把握・整理 (発信)



←戻る

飛遊会

【実施日】毎週水曜日 13:30~15:00
【活動内容】太極拳
【団体PR】あせらず、いばらず、おこらず、おこたらず、くさらずをモットーに健康維持のために活動しています。

種類	通いの場
住所	愛知県刈谷市半城土中町1-10-6 半城市民館
参加対象	町内の65歳以上のみ
開始時間	13:30
終了時間	15:00

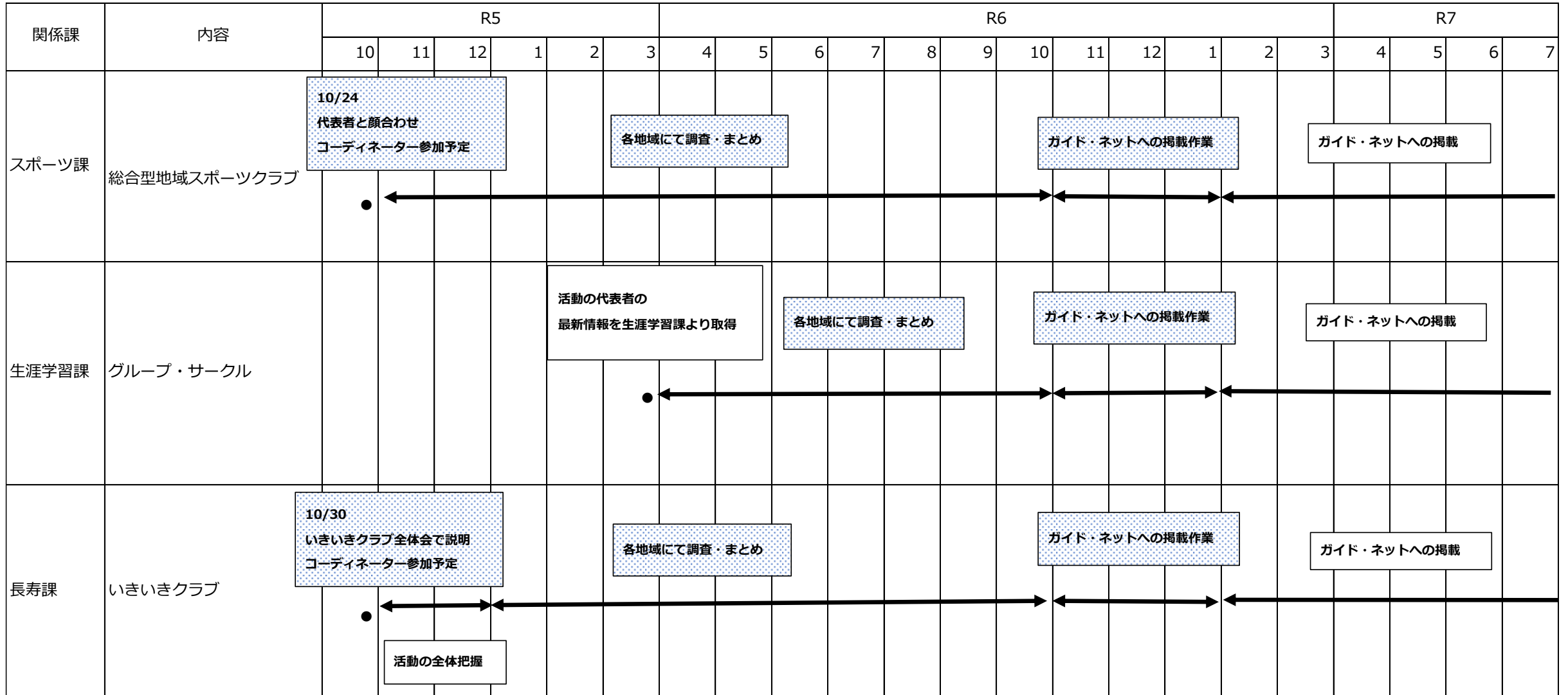
くらしの地域支え合いガイド (紙)

いつでもつながる体操教室 (ネット)

(3) 地域資源の把握・整理 (流れ)



: 第2層生活支援コーディネーター活動箇所



(3) 地域資源の把握・整理 (②民間企業等との連携)

現在検討中の内容は以下のとおり

- 普段の生活を支援し、その延長に介護予防に繋がるような活動の創出に向けて業者とのタイアップ
(例) チョイソコを利用してショッピング施設で介護予防教室&食事&買い物 など

- 刈谷商工会議所の会員企業等とのタイアップ

工業部会 (製造業) 会員数 869人

商業部会 (小売、印刷、清掃等) 会員数 412人

サービス部会 (金融、電気、ガス、通信、運送、飲食等) 会員数 941人

民間企業等に対してどういった民間のサービスを求めていくか

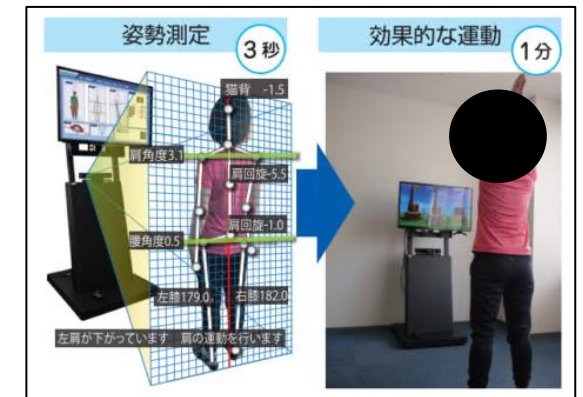
(例) 健康寿命が延伸するような活動を支援する場所の提供 (花権、ファミリーユ)

(例) 健康寿命が延伸するような活動を支援する独自の有料サービス (スズケン、中北薬品)

花権でのサロン活動



福祉・健康フェスティバルにて貸与



(3) 地域資源の把握・整理 (②民間企業等との連携)

チョイソコかりや概要

ご希望のタイミングで行きたい場所に利用いただけます。

決まった路線や時刻表は無い

他の方と乗り合い

乗降場所から乗降場所へ移動

公園に行きたい

買い物に行きたい

会員登録が必要

乗車申し込みが必要

駅に行きたい

指定された区域内の乗降場所から乗降場所までの乗り合い送迎サービスです。

- ご利用には事前の会員登録と乗車申し込みが必要です。
- 交通事情や他のお客様の乗り合いなどにより、到着時間が前後することがあります。
- 車が到着した際にお客様が不在の場合、お待ちできないことがあります。
- クレジットカード・各種電子マネーでのお支払いも可能です。
- 状況によりご希望に添えない場合もありますので早めの乗車申し込みをお薦めします。
- 変更・キャンセルの場合も、お電話で連絡をお願い致します。インターネットでの変更・キャンセルも可能です。キャンセル料はかかりません。

 会員登録制 無料	 乗り合いで ご希望の場所へ 月～金8:30-16:00 運休:土日祝 年末年始	 電話・インターネット 受付 電話:月～金8:00-16:00 (土日祝・年末年始を除く) インターネット:24時間	 運賃 300円/回(一般) 200円/回 (75歳以上の方等)
-----------------	---	---	--

(4) 第2層生活支援コーディネーター活動報告

(5) その他